日本結合組織学会 (JSMBM) Young Investigator Award 受賞者

() 内は受賞時の所属

平成 27 年度

• 本田 祐一郎 (長崎大学病院 リハビリテーション部)

【YF06】不動に伴う骨格筋の伸張性の変化と線維化関連分子の動態変化の関連性

• 須藤 凉 (星薬科大学 組織再生学)

【YF08】Latent TGF-8 binding protein 1 が fibrillin-1 線維形成に与える影響

小林 慎一朗 (長崎大学 移植・消化器外科)

【YF28】他家表皮細胞シートを用いたブタ食道粘膜広範囲欠損における食道粘膜 再生と食道狭窄の解析

千々岩 みゆき (慶應義塾大学医学部 病理学)

【V-1 】 CCN1 (Cyr61) はヒト変形性関節症(OA) 関節軟骨で過剰発現し ADAMTS4(アグリカナーゼ)活性を阻害する

• 下田 将之 (慶応義塾大学医学部 病理学)

【V-2】潰瘍性大腸炎における ADAM17 (a disintegrin and metalloproteinase-17) の機能解析

• 佐藤 涼子 (大阪大学蛋白質研究所 細胞外マトリックス研究室)

【VII-4】コラーゲン結合活性を付加したラミニンフラグメントの作製:コラーゲン基質にラミニン様細胞接着活性を与えるツールの開発

平成 28 年度

- 市瀬 慎一郎 (早稲田大学先進理工学研究科 化学・生命化学専攻) 【YF02】コラーゲンを模倣した合成ペプチドゲルの開発とその利用
- 鈴木 喜晴 (東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科)
 【A2-3】Teneurin-4 による中枢神経系の髄鞘形成機構と筋衛星細胞の未分化維持 制御
- 橋本 恵 (お茶の水女子大学 人間文化創成科学研究科) 【YF11】テネイシン X 欠損による創傷治癒メカニズムの活性化 〜コラーゲンゲ ル収縮に着目して〜
- 原島 望 (東京薬科大学 病態生化学教室)
 【B2-1】ROCK 経路を介したラミニン-511 に対する細胞接着の抑制と細胞運動の 促進
- 山下 由莉 (順天堂大学 老化・疾患生態制御学)
 【B2-6】Perlecan がもたらす脂肪組織の代謝ダイナミクス
- 山城 義人 (筑波大学 TARA センター)

【A3-3】上行大動脈瘤におけるメカニカルストレス応答因子の解析

平成 29 年度

• 五十嵐 敦 (東海大学大学院工学研究科)

【A11】人工真皮への応用を指向したコラーゲンナノシートの創製と機能評価

• 折本 愛 (東北大学歯学部 歯科保存学分野)

【WS1-5】ADAMTS superfamily による Marfan 症候群の解離性大動脈瘤発症機構の解析

工藤 睦子 (東京理科大学薬学部分子病態学教室)

【A04】テネイシンC由来インテグリン活性化ペプチドによる神経膠芽腫の悪性化 進展およびそれに基づく新規治療法の提案

• 菅原 京加 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科ライフ サイエンス専攻)

【A02】マウス神経芽腫細胞株 Neuro2a の極性決定におけるビトロネクチンの役割

• 柳川 享世 (東海大学大学院医学研究科 マトリックス医学生物学センター)

【WS5-5】線維肝の修復と再生を司る分子機構

吉村 祐輔 (順天堂大学大学院医学研究科老人性疾患病態・治療研究センター)

【WS4-1】脱細胞脳組織におけるニューロスフィア培養―細胞外マトリックスが加齢性の神経新生減弱に果たす役割の解明を目指して

平成 30 年度

大野 竜暉 (順天堂大学大学院医学研究科老人性疾患病態・治療研究 センター)

【B3-6】脱細胞脳組織を用いた3次元神経新生モデルの最適化

杉山 夏緒里 (筑波大学 TARA センターグローバル教育ヒューマン バイオロジー学位プログラム)

【P-07】ラベルフリー・ラマンイメージング法による大動脈疾患モデルマウスの弾性線維解析

• 瀧沢 士 (大阪大学蛋白質研究所マトリクソーム科学 (ニッピ) 寄付研究部門)

【B1-2】a6b1 インテグリンによるラミニン-511 の認識機構

- 瀧田 講 (早稲田大学大学院先進理工学研究科化学・生命科学専攻) 【A4-6】変性コラーゲンに結合する環状ペプチドの開発と in vivo への応用
- 中村 晋之 (米国国立歯科・頭蓋顔面研究所、九州大学大学院医学研究 院病態機能内科学)

【A3-3】細胞外マトリックス蛋白 Perlecan は脳梗塞後のペリサイトの遊走を促進し、血液脳関門の修復に関与する

• 藤原 稔史 (九州大学整形外科)

【WS-4】破骨細胞において PLEKHM1-DEF8-RAB7 複合体はライソゾームの分

泌と骨代謝を制御する。

令和元年度(2019年度)

• 武鑓真司 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

【A1-6】患者由来線維芽細胞、 iPS 細胞を用いた骨形成不全症の病態解析と 4-フェニル酪酸の効果

• 佐藤祐哉 (Laboratory of Stem Cell and Neuro-Vascular Biology, Cell and Developmental Biology Center. NHLBI/NIH)

【A2-3】脳室下帯に存在するフラクトンは神経幹細胞ニッチとして機能する斑点状基 底膜である

- 秋葉星哉 (順天堂大学老人性疾患病態・治療センター)
 - 【A2-7】3 次元筋細胞培養における細胞外マトリックスの役割
- 金井沙也伽 (早稲田大学先進理工学研究科化学・生命化学専攻)

【B2-2】自発的な構造変換により変性コラーゲンへの結合能を獲得するペプチドの設計と合成

- 伊藤智子 (横浜市立大学循環制御医学)
 - 【B2-12】動脈管平滑筋細胞間由来 Fibulin-1 は内皮由来 Versican と共役して動脈管内膜肥厚形成を促進する
- 片岡健輔 (東京医科歯科大学大学院システム発生・再生医学分野) 【B2-13】腱マスター転写因子 Mkx とメカニカルストレスを用いた人工腱様組織の作製

令和 2 年度(2020年度)

- 加藤 大祐 (三重大学大学院医学系研究科修復再生病理学)
 - 【T002】 テネイシン-C は炎症時のリンパ管新生を空間的・時間的に負に制御する
- 黒田 純平 (大阪大学生命機能研究科)

【T037】 魚類ヒレの骨格形成に必須なコラーゲン繊維の配向をつくり出す細胞依存的な新規メカニズム

- 浅倉 亮佑 (名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻) 【T042】細胞外マトリックスタンパク質ラミニン 332 の沈着パターン形成におけるプレクチンの機能の検証
- 守矢 恒司 (東京工業大学 生命理工学院)
 【T047】I型プロコラーゲンのプロセシング、輸送および分泌過程の肝星細胞におけるライブイメージング解析
- 柴田 峻 (大阪大学大学院医学系研究科幹細胞応用医学/眼科学) 【T053】ラミニンアイソフォームへの細胞種特異的接着と細胞競合を利用した iPS 細胞由来角膜上皮の純化

令和 3 年度(2021年度)

- 石橋 勇輔 (防衛医科大学校 外科学講座)
 Periostin は食道扁平上皮癌において ADAM17 の活性化と癌細胞増殖・浸潤能を 促進する
- ・ 笠井 康太郎 (九州大学薬学研究院 疾患制御学分野・薬効安全性学分野) 維化を促進する硫酸転移酵素の同定
- 鈴木 佑治 (名古屋大学 大学院医学系研究科分子生物学教室 順天堂大学老人性疾患病態・治療研究センター) グリコサミノグリカンをリガンドとする受容体型酵素が担うリン酸化制御のクロストーク:神経細胞アダプタータンパク質のリン酸化制御
- 千賀 佳幸 (三重大学大学院医学系研究科 整形外科学)
 多血小板フィブリンは tenocyte の増殖・活性化を誘導し、アキレス腱欠損の治癒を促進する
- 瀧澤 宣郎 (九州大学薬学研究院 疾患制御学分野・薬効安全性学分野) 組織線維化を促進する膜タンパク質の解析